

茨城県教育委員会教育長からのお願い

～かけがえのない命を大切に～

命はかけがえのないもの、たったひとつしかないものです。そして、その命は、君一人だけのものではなく、君を大切に守っていきたいという家族・周りの人たちのものでもあります。

一人一人が、大切な命、尊い命を守っていこう。

～いじめやいやがらせをされて悩んでいる君へ～

「だれにも言えない」「心配をかけたくない」などと、たった一人で、苦しみを心の中に閉じこめていませんか。

どうか、君自身の苦しみを軽くするためにも、誰かに相談してください。

いっしょに真剣に考えてくれる人が、必ずそばにいます。

家族・先生・友達・・・勇気をもって打ち明けてください。

いじめは絶対許されないこと。一人で解決することはできないんだよ。

そのままにしておいてはいけないんだよ。

～いじめたことのある君・今いじめている君へ～

自分では、ちょっとからかったつもり、軽い気持ちであったとしても、相手を、とてもつらい気持ちにさせたり、悲しませたりすることがあります。

自分が同じことを言われたり、されたりしたら、いやだなと思うことは相手にもしないようにしよう。

一度、心につけてしまった傷は、簡単に消えるものではありません。

今までいじめたことのある人は、自分を責めるよりも、これからはいじめを絶対にやらないと決心しよう。

今、いじめている人は、すぐにやめよう。

～ご家庭のみなさまへ～

お子さまのちょっとした変化も心にとめながら、見守って行ってください。

表情がくもっていたり、元気がなかったり、体調に変化がみられた時は、努めて話しかけてみてください。

お子さまの、大切な命をしっかり守って行ってください。

平成24年8月20日

茨城県教育委員会教育長 小野寺 俊